

9 今川地区安全パトロール隊（刈谷市）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	今川地区安全パトロール隊
2 事業名	今川地区特殊詐欺対策事業
3 事業実施結果	<p>特殊詐欺事件は、刈谷市内でも前兆事案が発生しており、住民の高齢化が進む今川地区においても事例が報告されている。特殊詐欺の被害に遭わない安全、安心な町づくりのため、以下の事業を展開した。</p> <p>1 町内行事における啓発活動</p> <p>(1) 夏祭り</p> <p>8月11日、12日の2日間、富士松駅前ロータリーで行われた夏祭りにおいて「安全・安心ブース」を設け、パトロール隊員による特殊詐欺への啓発活動を行った。特殊詐欺啓発看板及びのぼり旗を掲げ、啓発チラシとグッズ（うちわ、ティッシュ、メモ帳、トイレットペーパー）を配布し、詐欺に遭わないよう呼びかけた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>啓発ブース</p></div><div style="text-align: center;"><p>啓発品</p></div></div> <p>(2) 駅前駐輪場に特殊詐欺啓発のぼり旗の設置</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>駅前駐輪場周辺に啓発のぼり旗の取り付け</p></div><div style="text-align: center;"></div></div>

(3) 敬老会

9月8日富士松南小学校体育館にて今川地区敬老会が行われた。入口受付付近に「特殊詐欺啓発ブース」を設け、啓発チラシ及び啓発グッズ（うちわ、ポケットティッシュ）を配布するとともに、特殊詐欺に関するアンケートを実施した。



敬老会における啓発・アンケート調査

(4) 例大祭

10月13日、地区内の今川八幡宮において例大祭が行われ、餅投げ時の子どもゾーンの警備を行い、合わせてのぼり旗を掲げたブースを設け、啓発チラシ及びグッズの配布を行い、アンケート調査も行った。



餅投げ子どもゾーンの警備

(5) 刈谷警察署による特殊詐欺に対する講話

10月9日、町内グランドゴルフ員約20名を対象に、刈谷警察署地域課による特殊詐欺注意喚起等の講話を受けた。



刈谷警察署地域課による啓発講話

(6) 10月21日、特殊詐欺の手口と対策についての講話

桜会（町内敬老会）約70名を対象に、刈谷警察署生活安全課より特殊詐欺の手口について紙芝居での説明を受けるとともに、手口ごとの対策方法について講話があり、合わせて啓発チラシとグッズの配布を行った。



刈谷警察署生活安全課による講話

(7) 町内の銀行・郵便局へ特殊詐欺啓発活動の協力お願い

碧海信用金庫富士松支店、西尾信用金庫富士松支店、富士松郵便局において、特殊詐欺啓発活動に御理解いただき、のぼり旗の掲出と啓発グッズ（ポケットティッシュ、啓発メモ帳）を来行・来局者に配布を依頼した。



碧海信用金庫富士松支店



西尾信用金庫富士松支店



富士松郵便局

(8) 町内各種団体・会・サークルへの啓発活動

- ・すみれ会（フォークダンスサークル）10名

演技練習の合間に特殊詐欺への注意喚起とアンケート調査を実施。



- ・カラオケ同好会（7名）



- (3) 民謡愛好会（10名）



(9) 駅前立哨による啓発活動

名鉄富士松駅前にて特殊詐欺の注意呼びかけと、啓発品のポケットティッシュの配布を行った。



富士松駅前での啓発活動

(10) 啓発品



ネーム入り団扇



ポケットティッシュ



啓発メモ帳



啓発トイレットーパー

<p>4 成果と課題 及び今後の 取組み</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <p>今回の特殊詐欺啓発活動は町内 2,060 世帯を個別に訪問して活動することは困難であったため、町内での地区活動によるイベントである夏祭り、敬老会、例大祭、ふれあい体育祭を主体に活動を展開した。</p> <p>特に高齢者の集まりが多かった敬老会とお祭り及び町内の団体等にて啓発活動の一環として「特殊詐欺へのアンケート」を実施した。</p> <p>① 詐欺と思われる電話、葉書、メール等の前兆事案については、調査数 198 人の 72%にあたる 142 人が前兆行為を受けている結果となり、その多さに驚いた。</p> <p>② 『あなたは詐欺にかかると感じますか』の質問には 8 割 155 人の方が「私は詐欺にかからないと思う」と回答した。</p> <p>③ 『かからないと思う理由は？』の質問には「自信がある：24%」「電話等は無視する：41%」の結果となった。</p> <p>②③の質問から、詐欺に対する意識は 8 月から始めた啓発活動により、特殊詐欺への関心を持っていただくことで、活動の成果があったと推測している。</p> <p>今回のアンケート記入者の中で、60 歳以上の方の家族人数が 2 人以下の家族が半数以上を占めるとともに、被害に遭った場合に家族内で相談する方は少ない家庭が多いことが分かった。</p> <p>11 月からは、日常の生活のなかで利用される銀行および郵便局にてのぼり旗の掲示と窓口にて啓発品の配布を依頼した。また、駅前での啓発活動や町内のサークルや各グループへの個別活動も展開した。</p> <p>(2) 今後の取組み</p> <p>今回の啓発期間では着手できなかった、高齢者やひとり暮らしの方への個別訪問等について、引き続き活動を行っていききたい。また、詐欺の手口は日々巧妙化していることから、パトロール隊による月 6 回の町内安全パトロールを続けるとともに、町内のイベントにおける特殊詐欺への啓発活動を継続し、町内の方々の防犯意識向上を図っていききたい。</p>
----------------------------------	--